

研究課題名	乳腺手術における神経ブロックの鎮痛効果の検討
研究期間	実施許可日 ～2030年 3月31日
研究の対象	2013年1月～2025年3月の間に広島大学病院で施行された予定乳腺手術症例のうち、術中に神経ブロックを併用した症例を対象とします。
研究の目的・方法	当院にて施行された予定乳腺手術症例のうち、術中に神経ブロックを併用した症例の鎮痛効果や合併症を後ろ向きに検討し、同手術における神経ブロックの有用性を検証する。
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：研究対象者の年齢・性別・身長・体重・既往歴・現病歴・手術病名・術式・手術時間・麻酔時間等の患者背景、術中・術後に使用した薬剤（投与時刻・投与量）・神経ブロックの種類・投与薬剤・投与量・投与時期、術後持続投与を行った場合は、その薬剤名・投与量・終了時期、術直後を含めた術後の鎮痛状態</p> <p>試料・情報の管理責任者： 医系科学研究科 麻酔蘇生学 教授 堤 保夫</p>
利用または提供を開始する予定日	2016年11月14日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 教授 堤 保夫</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 麻酔科</p>

	担当者：講師 加藤 貴大
--	--------------

	〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
--	---------------------------

	電話番号：082-257-5267
--	-------------------